

3年生学年だより



豊中市立第五中学校 2020年11月5日(木) No.29

第69回 体育大会を終えて



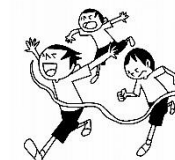
去る10月12日に行われた中学校生活最後の体育大会では、全力を出しきることができましたか？新型コロナウイルスの影響での午前中開催や、マスク着用などの制約があるなか、気持ちを1つにしてなかまを応援していました。最高学年として先頭に立っている67期生はとても輝いていました。しかし、ここで終わりではありません。残り5か月、しっかり自分を振り返って、気を引き締めた学校生活にしましょう！遅くなりましたが、「振り返りシート」より皆さんの感想を紹介します。

<仲間とともに過ごしていく中で見つけたクラスのいいところ>

- 学年でならんだり、行進の場面でみんなが静かにできること、また、走ったり頑張っている人にみんなが応援できていた。
- 自分の学年だけでなく、後輩たちを応援しているところがよかった。
- なかまを思いやる気持ちがあっ、て、団結力があつた。
- 「がんばれ」と応援していたし、負けても誰もせめないで、最後まで行事に対して、一生懸命取り組めたことがよかった。
- クラスの1人ひとりに皆応援していて、競技から帰った人たちにおつかれ！とかナイスラン！という声が聞こえて、すごくいいクラスだと思った。
- クラスの友だちが学校を休んでいたら、さっと休みの人の代走に入ってくれて、優しいと思った。
- 普段かかわらない人とでも気軽に話せる。助け合える。



- 生徒会種目では、息を合わせて、声をかけ合わないと絶対うまくいかない競技だから、クラスで団結することができた。
- 全員リレーでは、大きな声でみんなが応援し合うことができた。
- 「最高だった」と言える「1番楽しめたクラス」だったと思った。
- 3年生の中で最も盛り上がっていたクラスだったと思う。
- 最後の大会だという意識で、みんなが楽しもうとしていた。応援の力がどのクラスよりも強かった。
- 皆のことをお互いに応援できて、すごく良かったと思う。それに、いっしょに応援していてすごく楽しかった。
- 自分の知ってる人なら学年を気にせず、応援していた。勝っても負けても1番楽しめたクラスだった。
- 体育大会でこんなに熱くなれたのは、はじめてだった。2年半、一緒に過ごしてきたなかま全員と1つの競技をする…これ以上、良い競技はないと思う。
- みんなが1つの目標に挑むことで、時にはけんかをするときもあるけど、最後にはみんなの中で絆が深まり、仲間がいることの大切さを学ぶことができた。
- 最後の体育大会ということをもみんなが意識してたし、優勝はできなかったけど、とてもいい雰囲気で行われることができた。



※楽しかった体育大会ですが…

残念ながら、教室に携帯を持ち込む、下校時に正門前で集団で撮影している等、目に余る行為が見られました。3年生、非常に残念です。

どうして中学校では携帯を禁止しているのか、自由に持ち込みOKとするとどんなことになるだろうか。今までも幾度となくふれている話題ですが、今1度その意味を考え直して欲しいです。自分勝手な行動が、結局今回も頑張っている学年のみんなに迷惑をかけた形になりました。



<残念だった面>

- 携帯については、自分も帰る時に正門前でふざけて写真を撮っている人を見た。先生が注意をしても、まだふざけて撮っている人がいて驚いた。せっかく楽しい1日だったのに、とても嫌な気持ちになった。
- 体育大会が大成功しただけに、写真のことははっきり言って悲しいです。私は知らなかったし驚いたし、自分とは考えが違うとも思いました。残念です。
- ルールを破る人を見かけても、流されて何も言わない人や言えてない雰囲気もあると思う。声をかけられない雰囲気を出すのではなくて、ルールを平気で破る人は自分でしっかり考えて、間違えている行動をしないで欲しい。
- 自分は、帰りに正門前でたまって写真を撮っていた1人です。下校中にも撮ってしまった。うかれていたと思う。ルールを平気で破って、周りの人を嫌な気持ちにさせてしまいました。片づけを頑張ってくれた2年生が正門から出てきていたし、そこで3年生がとる態度ではなかったと思う。



1組



3組



2組



4組



<今、自分が学年のためにできること>

- 全員が仲良く協力し合えるような環境を作り、周りの人たちとの関りを大切にする事。
- 不用な物を学校に持って来ないようにこころがけること。
- 自分がクラスのお手本になれるような行動を示すこと。
- 学校行事だけではなく、日々の学校生活でも協力して、積極的に行動すること。
- 自分だけいいやと思わずに、誰かが頑張っているときは、みんなで応援すること。
- 自分が今やるべきことは何なのかをしっかりと理解して、積極的に行動すること。
- 当たり前を当たり前できるようにする、メリハリをつけること。
- 互いの意見を尊重しあい、人のために何かをする喜びを知ること。
- 1人ひとりが勝手な行動をせずに、協力すること。



※写真をSNSにあげて、自分勝手なメッセージをつけたり、公開したりすることで、目にした人が嫌な気持ちになることも起きています。また、個人の顔写真をあげることで、情報が公開され、他中に情報がまわったり、誹謗中傷されるようなことにつながる事案もあります。1人ひとり責任を持った行動をお願いします。